

空港問題と関西未来像



なぜコンセッション*(民間への運営権の委託)を導入するのか?

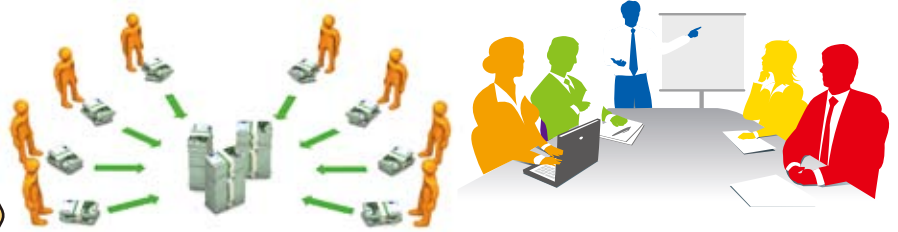
新関西国際空港株式会社の抱える課題

資金面

- 負債の早期・確実な返済

経営面

- 国際拠点空港としての再生・強化
空港の有効活用による航空輸送
需要の拡大



民間の資金調達能力・経営能力を活用して空港の活性化を目指す。

コンセッション*実現へ向けて大阪国際・関西国際両空港の事業価値を高める取り組み。

- ターミナルビルに商業エリアの創造
- 空港関連用地の有効活用
- 環境への先進的な取り組み
- 旅客ネットワークの拡大
- LCCの拠点化 ● 料金戦略 ● アクセス改善



空港に関わる成果

大阪国際(伊丹)空港から新千歳空港と那覇空港への便が増便(増便分は期間により異なる)

大阪国際空港関連予算の増額、H26年度は31億円。(H25年度比8億円増、H24年度比22億円増)

今後の努力目標

大阪国際(伊丹)空港を国際線の拠点とする。

- 関西圏の航空輸送需要の拡大
- アジア・オセアニア地域の都市とのアクセスが身近
- 多大なる集客
- 経済的効果
- 教育・文化等交流の活性化



豊中市長選挙・市議会議員補欠選挙が行われます。告示/平成26年4月13日(日)・投票/平成26年4月20日(日)

大塚たかし氏はこう考えます。

まず現状は、新関西国際空港株式会社の事業価値を高めていくことが大きな課題だと認識しています。規制緩和を含めて航空政策等の見直しなどを行っていきます。今後、コンセッション実現へ向けて、インフラとしての機能を失わないよう安全・安心の確保、災害時の取り決めなど様々な議論が残されています。利用者・地域の皆様、運営事業者とともに価値を見出せる空港を目指し、私も精一杯努力させていただきます。



コンセッションとは?*

施設の所有権を移転せず、民間事業者がインフラの事業運営に関する権利を長期間にわたって付与する方式。平成23年5月の改正PFI法では「公共施設等運営権」として規定された。



井本 博一
1969年12月生まれ

いもと ひろかず氏

自由民主党 豊中支部 青年部次長に決まりました。

- [学歴]
- 大阪音楽大学付属音楽幼稚園 卒園
 - 豊中市立庄内小学校 卒業
 - 豊中市立第六中学校 卒業
 - 関西大倉高等学校 卒業
 - 大阪産業大学経済学部 卒業
 - 大阪医療福祉専門学校 卒業

- [略歴]
- (社)豊中青年会議所 元理事・監事
 - 豊中まつり実行委員会 元事務局長
 - NPO法人ラブとよネット 元理事長

- [現在]
- (公社)日本理学療法士協会 会員
 - 豊中青年会議所シニアクラブ 会員
 - 自由民主党 豊中支部 青年部次長
 - 自由民主党 大阪府支部連合会 青年局 副幹事長

大塚たかしさんのプロフィール

平成25年12月25日現在

- 昭和39年9月11日生まれ 大阪府豊中市出身
- 春日荘聖マリア幼稚園 卒園
- 豊中市立上野小学校 卒業
- 豊中市立第十一中学校 卒業
- 摂陵(現:早稲田摂陵)高等学校 卒業
- 追手門学院大学 経済学部 卒業
- 衆議院議員 原田 憲 秘書
- 参議院議員 谷川 秀善 公設第一秘書
- 第44回衆議院議員総選挙にて初当選 103,120票獲得
- 第46回衆議院議員総選挙にて2期目の当選を果たす

現 在	
衆議院 議院運営委員会 理事 国土交通委員会 理事 消費者問題に関する特別委員会 理事 憲法審査会 委員 政治倫理審査会 委員 1期目より国土交通委員として国土交通行政に携わり、特に航空行政のスペシャリストとして、関西の空港課題に取り組む。	自民党 国会対策委員会 副委員長 国土交通部会 副部長 運輸・交通関係団体委員会 副委員長 教育再生実行本部「教科書検定の在り方特別部会」幹事 PFI調査会 事務局次長
その他 衆議院 日本・ブルガリア友好議員連盟 事務局長・自民党学童保育推進議員の会 事務局長	
家族構成 妻: 道代・娘(11才)・母	趣味 スポーツ・音楽鑑賞・読書・映画鑑賞。中学・高校・大学とバレーボール部に所属し、レギュラーとして数多くの大会に出場する。